

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	近代建築史小委員会	主 査 名：永井 康雄 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：山崎 鯛介 主 査 名：
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	(1) 国内外の近代建築史研究情報収集と意見交換の場としてのシンポジウム開催 (2) 近代建築史研究の普及のための一般の人々を対象とした建築見学会の開催 (3) 近代建築の保存・再生・活用に関する情報収集および『日本近代建築総覧(新訂版)』追補リストの更新 (4) 海外の近代建築史研究者との交流 初年度：i) 連続シンポジウム第3回「近代建築史研究の磁場」(実践編) ii) 見学会開催 iii) 近現代建造物緊急重点調査事業関連の調査研究, など 2 年度：i) 連続シンポジウム第4回「近代建築史研究の磁場」(理論編) ii) 見学会開催 iii) 近現代建造物緊急重点調査事業関連の調査研究, など 3 年度：i) 連続シンポジウム第5回「近代建築史研究の磁場」(実践編) ii) 見学会開催 iii) 近現代建造物緊急重点調査事業関連の調査研究, など 4 年度：i) 連続シンポジウム第6回「近代建築史研究の磁場」(理論編) ii) 見学会開催 iii) 近現代建造物緊急重点調査事業関連の調査研究, など	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：永井康雄（山形大学） 幹事：田所辰之助（日本大学） 委員：梅宮弘光（神戸大学）、角哲（名古屋市立大学）、笠原一人（京都芸芸繊維大学）、金子晋也（札幌市立大学）、川嶋勝（日本大学）、木島孝之（九州大学）、千代章一郎（島根大学）、谷川竜一（金沢大学）、玉田浩之（大手前大学）、橋寺知子（関西大学）、堀田典裕（名古屋大学）、安野彰（日本工業大学）、山崎鯛介（東京工業大学）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	5 回 (8/17, 9/19, 10/15, 11/15, 12/4)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 今年度は、新型コロナウイルスの蔓延が長期化したため、当初計画していた見学会を実施できなかった。 2. シンポジウムは対面で実施することが不可能であったため、感染症蔓延時においても WEB などでの研究情報収集と意見交換の場を確保する方策を検討し、実施した。 ※連続シンポジウム「近代建築史研究の磁場」第 3 回(実践編) 12/4 WEB にて拡大委員会として開催
委員会活動の問題点・課題	1. 今後は、リモートでの委員会やシンポジウム、一般の人々を対象とした建築見学会に代わる催しの可能性を検討する必要がある。